

民主党権問題点 伊東氏、厳しく指摘

釧路あすなろク例会

経済研究団体の釧路あすなろクラブ(宮崎博好会長、会員47人)は14日、釧路キャッスルホテルで、講師に伊東良孝衆院議員を招き2月例会を



講演で地方目線を
強調する伊東氏

開いた。「地方目線・国政目線からの挑戦釧路」と題して講演した伊東氏は、民主党

権の問題点などを厳しく指摘した。

「地方議会から見ると品がない」と国会の第一印象を語った伊東氏は「約92兆円にのぼる新年度予算案だが、税収が36兆円と少なく、税収を上回る借金予算は問題だ」と追及する考えを示し、国が示している職業訓練センターの廃

止の問題も取り上げていきいと述べた。また、子ども手当について所得に関係なく全員に配るのは問題で、待機児童の解消に使べきだ。「子どもたちのための借金は、その子どもたちに返っていく」と地方目線で国会に臨む考えを強調した。
(奥山哲也)